



2023年1月13日

各 位

会社名 株式会社 Gunosy
代表者名 代表取締役社長 竹谷 祐哉
(コード番号：6047 東証プライム)
問合せ先 執行役員 岩瀬 辰幸
最高財務責任者
(TEL. 03-5953-8030)

2023年5月期通期業績予想の修正および繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、直近の経営判断（グノシーに対する広告宣伝費の積み増し）と最近の業績動向等を踏まえ、2022年7月15日に公表した、2023年5月期通期（2022年6月1日～2023年5月31日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしました。また、繰延税金資産の取崩しを行いましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年5月期通期業績予想数値の修正（2022年6月1日～2023年5月31日）

連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2022年7月15日)	百万円 9,000	百万円 200	百万円 △312	百万円 547	円 銭 22.88
今回修正予想 (B)	8,250	△290	-	-	-
増減額 (B-A)	△750	△490	-	-	
増減率 (%)	△8.3	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (2022年5月期)	8,998	412	191	130	5.47

個別業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2022年7月15日)	百万円 6,385	百万円 1	百万円 0	円 銭 0.03
今回修正予想 (B)	5,833	△393	△602	△25.13
増減額 (B-A)	△551	△395	△603	
増減率 (%)	△8.6	-	-	
(ご参考)前期実績 (2022年5月期)	6,750	△243	△134	△5.66

(注) 1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。

2. 業績予想修正の理由

(1) 個別業績予想

当社は、2023年5月期第2四半期までの実績において、アドネットワークに係る売上高については、広告単価（CPM）が想定よりも低く推移しており、この傾向が短期的に回復することは難しいと考え、前回発表予想を大幅に下回る見込みで推移すると判断しました。また、2023年5月期第1四半期におけるメディア事業のユーザーあたり収益性が想定よりも低く推移したことにより、2023年5月期第1四半期の売上高は想定を下回りました。この結果、売上高については当初予想を下回る見込みとなりました。

上記の売上減少に加えて、当社の主要プロダクトである「グノシー」において、2023年5月期の第1四半期よりプッシュ通知、アルゴリズムの改善を実施してきた結果、既存ユーザーの長期の継続率が改善し、ユーザーが積み上がりやすい状況となりました。これを受け、2022年10月14日に公表しました通り、「グノシー」への広告宣伝投資を下期予算より一部前倒しで利用し、ユーザーの積み上がり状況と収益性の改善を確認することで「グノシー」の成長余地を検証し、下期の広告宣伝投資の増額を検討することとしておりました。2022年11月に「グノシー」への広告宣伝投資の前倒しを実施した結果、想定していた基準を十分に満たしていたため、下期において「グノシー」への広告宣伝投資の増額を意思決定いたしました。この結果として、中長期的な売上高の増加が見込まれますが、当会計期間においては「グノシー」への広告宣伝費が先行支出として409百万円増加することで、営業利益について当初の計画を下回る見込みとなりました。

その結果として、2023年5月期通期の個別業績予想を、売上高5,833百万円（従来予想比△8.6%）、経常利益△393百万円（従来予想比-）に修正いたします。当期純利益につきましては、繰延税金資産の取崩し（下記3.）にともなう法人税等調整額の増加を見込むことなどにより、△602百万円（従来予想比-）に修正いたします。

(2) 連結業績予想

(1) 個別業績予想の修正にともない、2023年5月期通期の連結業績予想を、売上高 8,250 百万円（当初予想比△8.3%）、営業利益△290 百万円（当初予想比-）に修正いたします。また、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、戦略投資先である GaragePreneurs Internet Pvt. Ltd.（以下、GaragePreneurs）が 2022 年 12 月にインド準備銀行（RBI）公表の Digital Lending Guidelines に準拠した新しいプロダクトをリリースし、新プロダクトへの移行については特に大きな問題なく順調に進行しているものの、リリース間もないことから新プロダクトにおけるユーザーの動向を踏まえた GaragePreneurs に関わる持分法投資損益を合理的に算出することが困難となったため、2023 年 5 月期通期の当社の連結業績における経常利益、親会社に帰属する当期純利益は非開示といたします。

連結業績に関する詳細は、本日（2023 年 1 月 13 日）公表の「2023 年 5 月期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

3. 繰延税金資産の取崩しについて

当社は、「2. 業績予想修正の理由」に記載の通り中長期的な売上高の増加が見込まれているものの、先行して支出する広告宣伝費を起因として費用の増加が見込まれることを踏まえ、会計基準に照らし繰延税金資産の回収可能性について監査法人と協議し、慎重に検討した結果、保守的に当連結会計年度末において繰延税金資産を 206 百万円取崩し、法人税等調整額を計上いたしました。

以 上